＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	九州　緑の家
グループの名称	故郷を想い、守る会
直近採択グループ番号	06-0787-0781

（グループ代表者）

代表者名	齋藤　正和　　代表者印
代表者所属先	有限会社斎藤建設
代表者所在地	宮崎県西都市大字鹿野田3293番地1
代表者電話番号	0983-43-3958

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社斎藤建設
事務局担当者名	齋藤　正和　　印
事務局郵便番号	881-0104
事務局所在地	宮崎県西都市大字鹿野田3293番地1
事務局電話番号	0983-43-3958
事務局FAX	0983-43-5589
事務局担当者E-mail	hurusato_mamorukai@yahoo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	九州　緑の家
２．グループの名称(必須)	故郷を想い、守る会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0787-0781
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	九州全域
５．結成年(必須)	2011　　年
６．グループ代表者名(必須)	齋藤　正和
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社斎藤建設
８．グループ代表者所在地(必須)	宮崎県西都市大字鹿野田3293番地1
９．グループ代表者電話番号(必須)	0983-43-3958
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社斎藤建設
１１．グループ事務局担当者名(必須)	齋藤　正和
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	881-0104
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮崎県西都市大字鹿野田3293番地1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0983-43-3958
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0983-43-5589
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hurusato_mamorukai@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	9	海外産の木材の場合、原木供給は構成員に含まない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	12	海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含めない。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	13	エリアによっては供給ルートに建材流通を含まない場合がある。
Ⅳ．プレカット	6	構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。
Ⅴ．設計	4	施工事業者が設計を兼ねる場合、構成員として登録はしていないケースがある。
Ⅵ．施工	14	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	5	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		14	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	14	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		26	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	26	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		18	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	18	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び床面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	原則的に確定物件を優先的に、1社1棟になるように配分していく。 その後は受注見込の高い物件のある構成員に優先して割振っていく。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	11	戸	交付申請戸数	11	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	11	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外産の木材の場合、原木供給は構成員に含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
45	Ⅰ － 16	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰辛280番地1口	0982-68-3515
43	Ⅰ － 17	肥後木材　株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986番地11口	096-389-0022
41	Ⅰ － 18	株式会社　伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地30口	0955-20-2183
45	Ⅰ － 19	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町2878番地口	0986-36-3010
45	Ⅰ － 21	日向地区国有林材事業　協同組合		883-0062	宮崎県日向市大字日知屋5514-14口	0982-52-7041
45	Ⅰ － 22	木脇産業　株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458番地口	0986-36-0533
45	Ⅰ － 47	都城原木市場株式会社		885-0035	宮崎県都城市立野町3833番地1	0986-22-4865
45	Ⅰ － 48	宮崎県森林組合連合会		880-0805	宮崎県宮崎市橘通東1丁目11番1号	0985-25-5133
45	Ⅰ － 50	宮崎木材市場　株式会社		880-0022	宮崎県宮崎市大橋三丁目128	0985-26-3939
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含めない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
45	Ⅱ － 16	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰辛280番地1□	0982-68-3515
45	Ⅱ － 22	木脇産業　株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458番地□	0986-36-0533
34	Ⅱ － 23	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号□	0823-71-7141
43	Ⅱ － 25	日興木材　有限会社		861-1115	熊本県合志市豊岡2000-1324	096-248-0057
45	Ⅱ － 27	株式会社　川上木材		880-2101	宮崎県宮崎市大字跡江4325番地1□	0985-47-2834
43	Ⅱ － 29	株式会社　松島木材センター		861-6103	熊本県上天草市松島町今泉2535□	0969-56-2222
43	Ⅱ － 30	株式会社　林田製材		861-3107	熊本県上益城郡嘉島町大字上仲間276□	096-237-1515
45	Ⅱ － 31	久保産業　株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388番地□	0986-22-4466
40	Ⅱ － 32	株式会社　ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12□	092-633-6151
45	Ⅱ － 48	宮崎県森林組合連合会		880-0805	宮崎県宮崎市橘通東1丁目11番1号	0985-25-5133
45	Ⅱ － 51	外山木材　株式会社		885-0075	宮崎県都城市八幡町18-7	0986-22-0176
45	Ⅱ － 52	南九州木材市場　株式会社		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2518	0985-82-0747
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
エリアによっては供給ルートに建材流通を含まない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 23	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号□	0823-71-7141
43	Ⅲ － 25	日興木材　有限会社		861-1115	熊本県合志市豊岡2000-1324	096-248-0057
45	Ⅲ － 27	株式会社　川上木材		880-2101	宮崎県宮崎市大字跡江4325番地1□	0985-47-2834
45	Ⅲ － 31	久保産業　株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388番地□	0986-22-4466
27	Ⅲ － 33	株式会社　大忠		551-0002	大阪府大阪市大正区三軒家東4丁目16-18□	06-6551-4003
43	Ⅲ － 34	原田木材　株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2985-1□	096-380-7531
41	Ⅲ － 35	松石マテリアル　株式会社		841-0203	佐賀県三養基郡基山町園部2527番地□	0942-92-2107
42	Ⅲ － 36	有限会社　黒田産業		859-1107	長崎県雲仙市吾妻町牛口名671-1□	0957-38-2118
41	Ⅲ － 37	金新産業　株式会社		848-0027	佐賀県伊万里市立花町字浦山1000番地105□	0955-23-3600
45	Ⅲ － 49	株式会社　杷野		881-0005	宮崎県西都市三宅556	0983-43-2800
45	Ⅲ － 50	宮崎木材市場　株式会社		880-0022	宮崎県宮崎市大橋三丁目128	0985-26-3939
45	Ⅲ － 52	南九州木材市場　株式会社		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2518	0985-82-0747
45	Ⅲ － 53	有限会社　藤堂産業		880-0302	宮崎県宮崎市佐土原町西上那珂5632	0985-74-2575
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
43	Ⅳ － 17	肥後木材 株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986番地11□	096-389-0022
40	Ⅳ － 32	株式会社 ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12□	092-633-6151
45	Ⅳ － 40	ランバー宮崎 協同組合		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2515番地□	0985-82-0331
40	Ⅳ － 41	原田木材 株式会社 福岡事業部		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目3-2□	092-631-5621
45	Ⅳ － 42	東九州プレカット事業協同組合		883-0062	宮崎県日向市大字日知屋5514番地18□	0982-53-8808
45	Ⅳ － 53	有限会社 藤堂産業		880-0302	宮崎県宮崎市佐土原町西上那珂5632	0985-74-2575
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
施工事業者が設計を兼ねる場合、構成員として登録はしていないケースがある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
45	Ｖ － 3	有限会社 竹政住宅産業		880-0836	宮崎県宮崎市山崎町下ノ原９７１－１	0985-22-1727	○	
42	Ｖ － 7	株式会社 匠工務店		852-8135	長崎県長崎市千歳町６番６号	095-848-6888	○	
40	Ｖ － 45	株式会社 川添建築設計		819-0043	福岡県福岡市西区野方三丁目28番17号口	092-894-7000	○	
45	Ｖ － 46	斎藤一級建築設計		881-0104	宮崎県西都市大字鹿野田3293番地1口	0983-43-3958	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							14	○	○
45	Ⅵ - 1	80663	有限会社斎藤建設		881-0104	宮崎県西都市大字鹿野田3293番地1	0983-43-3958	○	
45	Ⅵ - 2	80555	株式会社 江口工務店		885-0019	宮崎県都城市祝吉3丁目9-10	0986-24-2823	○	
45	Ⅵ - 3	80641	有限会社 竹政住宅産業		880-0836	宮崎県宮崎市山崎町下ノ原971－1	0985-22-1727	○	
43	Ⅵ - 4	91784	株式会社 美麗建設工業		861-1351	熊本県菊池市七城町砂田1470－1	0968-25-2625	○	
42	Ⅵ - 5	80345	有限会社 久保田工務店		859-1325	長崎県雲仙市国見町多比良戊517番地3	0957-78-0833	○	
42	Ⅵ - 6	80300	信和建設株式会社		859-4751	長崎県松浦市御厨町池田免30番地	0956-75-0640	○	
42	Ⅵ - 7	80227	株式会社 匠工務店		852-8135	長崎県長崎市千歳町6番6号	095-848-6888	○	
40	Ⅵ - 8	79697	株式会社 馬渡ホーム		819-0043	福岡県福岡市西区野方五丁目39番2号	092-892-2025	○	
41	Ⅵ - 9	80081	株式会社 辻組工務店		849-0921	佐賀県佐賀市高木瀬西三丁目9番10号	0952-20-9191	○	
40	Ⅵ - 10	79967	有限会社 タワラ		814-0032	福岡県福岡市早良区小田部2丁目7番18-2号	092-707-5307	○	
42	Ⅵ - 11	80355	有限会社 福井商事		852-8113	長崎県長崎市上野町6－27	095-846-0688	○	
45	Ⅵ - 12	80636	有限会社 吉野建設		889-1406	宮崎県児湯郡新富町大字新田16358-5	0983-35-1509	○	
44	Ⅵ - 13	80438	株式会社 天領木		877-0071	大分県日田市大字渡里1464番地	0973-28-5090	○	
42	Ⅵ - 14	80198	株式会社マイホーム井上		855-0072	長崎県島原市六ツ木町甲809－1	0957-64-1246	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
45	Ⅵ－ 1	80663	有限会社斎藤建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
45	Ⅵ－ 2	80555	株式会社 江口工務店	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
45	Ⅵ－ 3	80641	有限会社 竹政住宅産業	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
43	Ⅵ－ 4	91784	株式会社 美麗建設工業	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
42	Ⅵ－ 5	80345	有限会社 久保田工務店	8 戸	8 戸	0 戸	1 戸	3 戸	2 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
42	Ⅵ－ 6	80300	信和建設株式会社	9 戸	5 戸	6 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
42	Ⅵ－ 7	80227	株式会社 匠工務店	13 戸	13 戸	2 戸	2 戸	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ－ 8	79697	株式会社 馬渡ホーム	10 戸	9 戸	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	5 戸	4 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
41	Ⅵ－ 9	80081	株式会社 辻組工務店	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ－ 10	79967	有限会社 タワラ	2 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
42	Ⅵ－ 11	80355	有限会社 福井商事	20 戸	20 戸	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	8 戸	8 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
45	Ⅵ－ 12	80636	有限会社 吉野建設	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
44	Ⅵ－ 13	80438	株式会社 天領木	8 戸	8 戸	3 戸	4 戸	1 戸	1 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上			○
42	Ⅵ－ 14	80198	株式会社マイホーム井上	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
45	Ⅶ － 49	株式会社 杷野		881-0005	宮崎県西都市三宅556	0983-43-2800
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 15	株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ		136-0071	東京都江東区亀戸6丁目57番20号 FUJISAKI KAMEIDO 東口ビル8階	03-5609-7566
45	Ⅷ － 49	株式会社 杷野		881-0005	宮崎県西都市三宅556	0983-43-2800
13	Ⅷ － 55	株式会社 フォーラム・ジェイ		175-0082	東京都板橋区高島平9-8-2	03-5920-7050
13	Ⅷ － 56	一般社団法人 ハウスワランティ		130-0026	東京都墨田区両国3丁目25番5号 JEI両国ビル11階	03-5638-0086
13	Ⅷ － 57	一般社団法人 日本あんしん設備保全協会		103-0007	東京都中央区日本橋浜町3-26 浜町京都ビル3F	03-6661-1841
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）九州　緑の家	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）故郷を想い、守る会	（結成年）2011　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0787-0781	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・気候風土に負けない快適な家 →断熱等性能等級4を標準とする（日差し・黄砂対策等） →住宅タイプに関わらず一次エネルギー消費量等級5の基準を達成する。 →C値の標準目標値を「1.0」以下とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・豊富な文化・歴史・特産品を取り入れた故郷の家 →故郷九州の地産品・設備品を1品以上使用する。 ・緑の多いエコな住宅を提供する。 →緑のカーテン用のフックを標準取付け	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・豊富な文化・歴史・特産品を取り入れた故郷の家 →故郷九州の地産品・設備品を1品以上使用する。	◎
④ ①～③の背景	九州はかつて九つの国から成ったという歴史があり、各県に独自の文化や風習が残る。現在も多種多様な文化があり、特産品、名産品も多い。一方で全体的に気温が高く、また地域によっては白蟻対策、日差し対策、台風対策、黄砂対策、水不足対策などが必要となる厳しい気候風土の面もある。以上を背景に、当グループは過去の事業で下記基本方針にて活動を行った。 1．豊富な文化・歴史・特産品を取り入れた故郷の家 2．気候風土に負けない快適な家 3．認定低炭素建築物認定を受けられる程度の基本性能を持つ住宅を目指すと共に、緑の多いエコな住宅を提供する。 4．長く安心して使って頂ける住宅を目指す。 今年度事業においても同様の基本方針を引き継ぎながら、よりお施主様のニーズ（住宅タイプ）に対応できるような魅力的な住宅の提供を目指す。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・より環境に優しい住宅の提供の為に、認定低炭素住宅の選択項目の一つでもある節水対策、具体的には節水型トイレの使用を、住宅タイプに関わらず標準とする。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

	【平成30年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・活動エリアが広域に渡り、用材の寸法も幅広い物が求められるため、規格の統一は行っていない。	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・発泡ポリウレタン製の断熱材を標準使用する。 ・耐力面材の使用を標準とする。 断熱材の仕様・規格を統一する事で、供給する地域型住宅の品質の安定化を図るとともに、住宅生産体制の効率化を実現している。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・上記ア-①～⑤や、その他の共通ルールが標準仕様となっている。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・断熱材についての、資材調達ルートを統一化している。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・上記②-1の取組が調達事務の合理化にも繋がっている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：各地域（福岡・大分地区、西九州地区、熊本地区、宮崎地区）の地域リーダーが中心となり、地域ごとに各取組の検討実施体制を構築している。また総会において、必要に応じて地域ごとの取組の発表の場を設ける事で、情報の共有を実現し、グループ全体のレベルと結束感の向上を目指す取り組みを実施している。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：・地域リーダーへの各種連絡や、総会の日程調整、その他、事業における進捗の管理等、グループとしての活動において中心的な役割を担っている。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・広域に対する、安定した品質の住宅の供給、ひいては信頼性の向上へと繋がる取組として下記を実施している。 ①耐力面材の使用を標準とする。 ②全棟に気密測定を実施。C値の標準目標値を「1.0」以下とする。また共通の書式にて性能報告書を作成し気密性能を報告する。 ③発泡ポリウレタン製の断熱材を標準とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：・グループ共通の検査項目を設定し、施工時に自主検査を実施する。 同検査シートは、引渡し後、住宅履歴に登録し、建築主にも閲覧できるようにする。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：上記a-②-1、a-②-2の取組が該当する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・お客様の安心に繋がる取組として、断熱材の長期にわたる無結露保証を実施している。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：・現時点での全構成員での実現は難しい。実現している事業者の実例を共有できるような場を持ち、グループ全体の意識向上に努める。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：同上	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：・正社員は標準として加入している。それ以外の社員や、請負技能者の加入については現時点で把握はしていない為、現況把握を今年度の取組とする。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：・各事業者が独自に取り組んでいる。グループとしては勉強会で「労働安全衛生法」をテーマに取り扱うなどして、グループ全体の意識向上をはかる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）九州　緑の家	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）故郷を想い、守る会	（結成年）2011　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0787-0781	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅タイプに係らず、重要書類の長期間（30年間）の保管・管理行っている。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：「㈱フォーラム・ジェイ」を指定情報サービス機関としている。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：情報サービス機関発行の住宅履歴情報証明書	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の点検時期(3ヵ月・6ヵ月・1年・5年・10年・20年・30年)および点検内容を設定。点検時期には事前案内を通知し、スムーズなメンテナンスを実現している。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：同上	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：点検・補修記録は住宅履歴情報に蓄積している。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：定期的にではないが、施工メンバー主導でエンドユーザー向けのセミナーをエリアごとに開催している。住まいの管理に係る話に限らず、建物基礎知識や建築コスト等の資金について、住宅の性能についての話等をユーザーに伝えていく事で啓蒙を図るとともに、地域との交流を実現し、ひいてはより多くの地域型住宅の提供を目指している。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：同上	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：同上	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：・前項4-イ-a-③記載の地域リーダー　および　事務局が中心となり、維持管理についての方法や時期等について検討している。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：・地域リーダーが中心となって、地域毎にグループ構成員同士による助け合いの仕組みをつくる。グループ内にて構成員の廃業等が発生した場合、他の構成員によってその後の点検、維持管理、メンテンナンス等のサポートを実施する。また、情報サービス機関によって保管・管理している住宅履歴情報を活用しスムーズな引継を実現する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・被災地における被害状況等を鑑み、対策を検討していく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

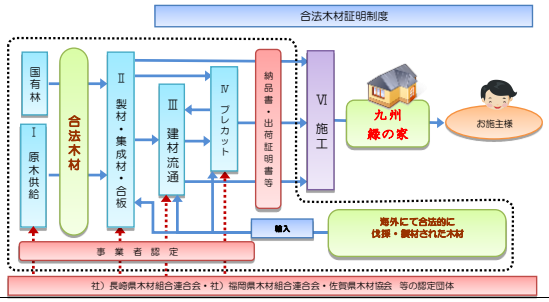
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・施工グループの内、過去事業の経験メンバーを中心としてサポートチームを結成し、定例会（各地域：1～2ヶ月に1度。全体：3～4ヶ月に一度程度）時に技術勉強会を開催。また、地域リーダーと連携しながら、必要に応じて現場での施工技術研究会等を実施する事で、長期優良住宅未経験会社に対しての技術的サポートを実現を目指している。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：他の共通ルールが品質の向上、管理に繋がっている。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：イ-b-②「グループの信頼性向上に 向けた検査ルール」が該当する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：エリアごとに過去の受注数の統計を取り、それを元に活動方針を検討している。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：・ブランド化事業の際に策定した中長期的な活動方針における数値目標（下記）の達成を見据え活動している。 平成32年までに　年間　長期優良住宅　30戸　　認定低炭素住宅30戸　ゼロエネルギー住宅30戸	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：・上記目標を達成する為にも、施工メンバーを中心としながら今後もグループの拡大を目指す。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　19		今年度の参加目標人数　2	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・事務局、地域リーダーが中心となって、各エリアで開催される講習会の日程を連絡する事で、参加を促進すると共に受講漏れを防止する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：・最新制度に関する自主勉強会を地域における定期的（1～2ヶ月に1度程度）に開催している。 ・また、グループ全体での定例会（3～4ヶ月に1度程度）時に、それらを発表する場を設けている。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：・上記①の取り組みにおいて、有用となる新たな技術等が見つかった場合、提供する地域型住宅において、積極的に導入していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）九州　緑の家	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）故郷を想い、守る会	（結成年）2011 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0787-0781	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	基本的に地域材の利用状況は下記②・③の通りだが、申請事務の合理化等の観点から共通ルールは以下の通りとする。 ・【使用部位】 主要構造材　及び　2次部材 ・【使用量・割合】 主要構造材：昨年同様、延べ床面積より「過半に相当する量」を計上し、使用する。割合と言う形では設定しない。 2次部材：使用量・使用割合については設定しない。 ※過半に相当する量については④補足説明記載の表に寄る。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	【過半に相当する量】 延べ床面積 ／ 主要構造材・間柱（並びに基準を満たす構造用合板及び木杭）に使用する対象地域材の量 80㎡未満 ／ 4㎥ 80㎡以上 95㎡未満 ／ 5㎥ 95㎡以上 110㎡未満 ／ 6㎥ 110㎡以上 125㎡未満 ／ 7㎥ 125㎡以上 ／ 8㎥ エリア、施工店によっては、供給ルートに一部の業種を含まない場合がある。 詳しくは様式2-2参考の事。  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・定例会においてメンバーによる情報交換の席を設けている。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・定例会においてメンバーによる情報交換の席を設けている。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・上記共通ルールを鑑みて、1棟あたりの地域材使用量は平均6㎥前後になると思われる。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：具体的な共通ルールは設定しないが、活用が見込まれる住宅もある。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：具体的な共通ルールは設定しないが、活用が見込まれる住宅もある。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：具体的な共通ルールは設定しないが、活用が見込まれる住宅もある。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：具体的な共通ルールは設定しないが、活用が見込まれる住宅もある。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・各県、各地域より、1品以上の地産品や地域の特徴に合わせた設備品を選定。選定された地産品の中から、消費者に1種以上を選択してもらい、地域型住宅に使用、または消費者に贈呈する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：同上	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：同上	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：同上	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・地域リーダーを中心に、地域毎の定例会時（1～2ヵ月に1度）にて、各地域における「景観ガイドライン」に対しての勉強会を実施し、同ガイドラインへの適合に努める。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・上記4-オ-C-②、d-①・②の取組の中で、和の住まいに係る産品の使用を積極的に推奨していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		以下は4-オ-C-②、d-①・②の取組において選定する地産品、設備品の一例 ・【福岡】雨水タンク・節水型蛇口・博多織　等　【大分】竹細工製品　【鹿児島】杉製品・薩摩切子　等　【熊本】い草製品・人吉・球磨家具等　・【佐賀・長崎】九州産陶器（波佐見焼・有田焼等）製品（スイッチプレート、ネームプレート等）	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・当グループには熊本のメンバーも所属している。より多くの地域型住宅の提供が復興に繋がると考える。	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）九州　緑の家	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）故郷を想い、守る会	（結成年）2011 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0787-0781	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

施主負担の軽減の観点から、ゼロエネルギー住宅についてグループとして具体的な数値目標は設定しないが、
より性能値の高い住宅の提供に努める。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。